

西遊旅行で行くギアナ高地の旅 ここがポイント!



ギアナ高地は日本から遠い場所です。だからこそ西遊旅行のツアーでは、少しでも多くのギアナ高地の表情を見ていただきたく、満足必至、欲張りな内容でご案内しています。「地球最後の秘境」と呼ばれるにふさわしいロマンと冒険心を掻き立ててくれる場所。ギアナ高地が皆さんを待っています!

ギアナ高地ツアー
催行実績 **88本**

※2018年1月現在の添乗員同行ツアーの実績

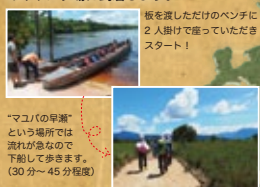
POINT 01 麓のキャンプに宿泊し、朝日と夕日に照らされた 迫力のエンジェルフォールを堪能!

西遊旅行のツアー最大の特長は、エンジェルフォールの麓でのキャンプ泊です。一般的なツアーの様にカナイマからの日帰り観光だと、往復12時間かけての強行軍になります。しかもハイシーズンの展望台は、観光客だらけな事も多く、展望台は狭いため順番待ちなんて事もしばしば。しかし、**キャンプ泊にすれば早朝に出発しますので、観光客の少ない時間に展望台に到着でき、気兼ねなくエンジェルフォールを眺めていることができます!**さらに、観光シーズンの雨季は、雲がかかることも多いエンジェルフォール。これもキャンプ泊なら、その雄姿をほぼ必ずご覧いただけ、心行くまで堪能していただけます。また、エンジェルフォールは東側を向いていますので、**目覚めと共に朝日で美しく照らされる姿を見ることが、キャンプ泊の特権です!**

ねなくエンジェルフォールを眺めていることができます!さらに、観光シーズンの雨季は、雲がかかることも多いエンジェルフォール。これもキャンプ泊なら、その雄姿をほぼ必ずご覧いただけ、心行くまで堪能していただけます。また、エンジェルフォールは東側を向いていますので、**目覚めと共に朝日で美しく照らされる姿を見ることが、キャンプ泊の特権です!**

1 カラオ川をボートで進み、エンジェルフォール・キャンプへ

カナイマからカラオ川を経てチュルン川をボートで漕ぎ、エンジェルフォールを目指します。アウヤン・テプイの切り立った断崖を見ながら4時間ほど進むと、エンジェルフォールの麓のキャンプ場に到着します。



“マユバの早瀬”
という場所では
流れが急なので
下船して歩きます。
(30分〜45分程度)



板を渡したばかりのベンチに
2人掛けで座っていたら
スタート!



マユバの早瀬から再び
ボートに乗り30分
ほど到着する“幸
せの滝つぼ”



カナイマから約4時間
ついに目の前に現れた
エンジェルフォール!!

2 滝を見ながら ハンモックで就寝

エンジェルフォール麓のキャンプ場ではハンモックでお休みいただけます。発電機で電灯を点けますので夕食時を除き夜間は電気が消えてしましますが、ギアナ高地の大自然の中に溶け込み、一生忘れられない夜となります。



朝日に染まるエンジェル
フォールを見られるのは、
ハンモック泊の特権です!



現地ではハンモックの張り方を
伝授しますので安心ください!



名物の
鶏の丸焼き



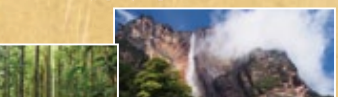
夕食の一例

3 早起きをしていざ展望台へ

朝食後、いざ展望台へ! 1時間ほどジャングルの中を歩きます。後半の45分は足場の悪い登り坂。その道を厳しく感じる方もいらっしゃると思いますが、展望台から見上げるエンジェルフォールの雄姿を目にした途端、その疲れは一瞬で吹き飛ばすことでしょう。

※一般的なツアーは、
カナイマから日帰り12時間

東宮タワー3つ分
世界最大979mの高差を誇る
滝の麓に到着!



早朝に出発し、ジャングルの
中を歩くこと1時間半...

水中に含まれる成分タンニン
により強く染まった水。

展望台の更にある天然プールから望むエンジェルフォール

【エンジェルフォール・キャンプへの持ち物】

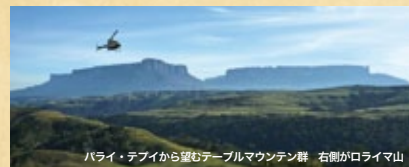
- 軽登山靴または靴底のしっかりしたハイキングシューズや運動靴
 - かかとのあるサンダルまたはビーチシューズ
 - 上下セパレート式の雨具、帽子
 - フリースなどの簡単な防寒着
 - 速乾性の服 (虫対策のため長袖推奨)
 - 蚊取り線香、強力な虫刺され薬
 - 懐中電灯 (LEDがおすすめ)
 - 水着 タオル
- ※荷物はビニール袋で包むなどの防水対策が必要です。

【あると便利なもの】

- 水泳用ゴーグル●防虫ネット
- 濡れてもよいウレタン製の簡易座布団 (カナイマからのボート用)
- 耳栓や空気枕など (キャンプでのハンモック用に)
- ビニール袋

POINT 02 ロライマ山遊覧飛行は麓のパライ・テプイから! ヘリコプターフライト代金込み!

エンジェルフォール遊覧飛行に加え、高額のロライマ山遊覧飛行の代金がツアー代金に含まれています (「ギアナ高地アドベンチャー」 「チマンタ山塊をゆく」を除く)。ロライマ山からわずか15kmにあるパライ・テプイに宿泊するため、山上の天候状況を確認しながら遊覧飛行を実施。そのため、遊覧飛行の実施率に自信があります! 天候が許せば、片道15分ほどのフライトで山頂に着陸。“失われた世界”を堪能できます! ヘリでは全員窓側の座席をご利用いただけます。※着陸できた場合の滞在時間は15分程



パライ・テプイから望むテーブルマウンテン群 右側がロライマ山



ヘリコプターの一例



座席の一例

“失われた世界”を間近に望むロライマ山ヘリフライト

天候が許せば山頂に着陸!

POINT 03 最大14名様限定! 少人数で行くギアナ高地の旅

ボートや小型機での移動、ロライマ山やエンジェルフォールでのヘリフライト、ハンモック泊などの際にできるだけ快適にお過ごしいただけるよう、最大14名様の人数限定コースとさせていただきます。ロライマ山頂にて



エンジェルフォールを目指して出発

POINT 04 ご参加の皆様にご贈呈! 特製「ギアナ高地ハンドブック」

ギアナ高地のツアーにご参加の皆様へ、西遊旅行特製の「ギアナ高地ハンドブック」をプレゼント! ポケットサイズの小冊子ですが、ギアナ高地の成り立ちから豆知識、各地のみどころ、ハンモックの使い方などの旅のコツ、スペイン語・英語会話集など、西遊旅行だからできたディープな内容満載の旅行ガイドブックです!



POINT 05 「メルコスール・ツーリズムアワード2015」 ベストセールス賞受賞!

メルコスール観光局が主催する「メルコスール・ツーリズムアワード2015」にて、弊社の企画・実施するツアー「秘境ギアナ高地をゆく」「秘境ギアナ高地とレンソイス」がベストセールス賞を受賞いたしました。



POINT 06 首都カラカスは経由しません マイアミからアビオール航空を利用

西遊旅行のギアナ高地ツアーは治安の不安定な首都カラカスを経由せず、マイアミから週4便運航のアビオール航空を利用。カリブ海沿岸の町バルセロナ経由で、ギアナ高地観光の拠点アエルト・オルダスへと入ります。

